

●2023年度京都府地域交響プロジェクト交付金申請書を提出 6月27日

申請事業総額 2,990,300円

- | | | | |
|------------|------------|---------------|-----------|
| ①親子花見乗船体験 | ②春の野草を食する会 | ③親子植物観察会 | ④魚とり |
| ⑤イタセパラ生息調査 | ⑥親子夜の生き物調査 | ⑦ホタルの夕べと里山音楽会 | |
| ⑧夏の昆虫観察会 | ⑨親子講演会 | ⑩秋の親子植物観察会 | ⑪子どもカヌー体験 |
| ⑫子ども竹蛇籠づくり | ⑬親子七草摘み | ⑭幹部研修会 | |

の事業を申請しました。事業実施のスタッフとしてのご協力をお願いします。

●木津川希少種植物調査管理業務の除草作業の進捗状況

木津川希少種の維持管理は絶滅寸前種のみを維持する作業として公募され、里山の会が受注して今日まで継続してきました。この間木津川の生育植物 917 種が生育していることが判明し、そのうちレッドデータブック（京都府）に認定されたのが約 100 カ所に生育する植物でした。そのうち絶滅寸前種であった 8 種の生育地を確定して現在 13,600 m² 35 ヶ所を管理しています。八幡市の御幸橋付近から木津川市の恭仁峡大橋間約 24 km の両岸に点在していますので生育調査や除草作業には移動範囲が広くて大変な行動力が求められています。今年は石川さん、大釜さん、篠原さんにも協力していただき、大面積の所は順調に草刈りが進み、35 ヶ所の内あと小面積の所を中心に 19 ヶ所を残すのみです。さらに皆さんのご協力をお願いします。

●近畿子どもの水辺 8月20日（日）

コロナのためと財源不足に悩んで、開催をやむなく中止せざるをえなかったところ、一昨年奈良の担当時にご検討いただき再開され、2023年の2月に兵庫県が担当され三田市で開催されました。今回は大阪が主催となり、これまでの室内での取り組みでは物足りないとして、実際に水辺での活動を取り組みにするとして2023年8月20日に開催が決まりました。当初は会場地が寝屋川公園と摂南大学を予定されていましたが、土木工事が開始されるので、会場地が変更になりました。大阪ふれあいの水辺（午前中の部）とPLP会館（午後の部）で、出場人数は子どもたち100人規模となります。日頃の川辺での活動で得た学びや、観察で得た経験を多くの仲間たちに発表し、この日の水辺での活動での成果を話し合う場として開催します。このように近畿各地から集まった仲間たちに報告する事を通じて、子どもたちの成長できる場でもありますので、積極的に発表にご参加ください。子供たちの一部交通費には主催者から補助金が用意されています。問い合わせには、里山の会にお電話をお願いします（Tel. 0774-64-4183）

●京都生物多様性センター設立記念シンポジウム 7月21日（金）歴彩館 申込制

4月に京都府と京都市が連携して京都多様性センターが設立されましたので、その設立記念としてシンポジウムが開催されることになりました。基調講演に山際壽一先生事例発表に湯本貴和先生や川崎誠記さんらが予定されています。やましろ里山の会は秋の講演会（第25回里山講演会）を予定しています。湯本貴和先生には9月2日の里山講演会の講師としてお願いする事になっています。また川崎誠記様には「イタセンパラを木津川で復元目指す」取り組みについて京都水族館から放流頂く為の窓口になっていただく等のお世話を御願ひする大切な方なので、大いに顔つなぎのためにも出席をしておくべきだと思います。

●竹のフォーラム 7月7日(金) 午後13:00から

先日に来所された近畿エコネットさんから紹介をいただきました「竹のシンポジウム」が7月7日(金) 午後13:00から大阪市鞆公園の大阪科学技術センターで開催されます 『第1回 BIG竹の活用術セミナー』 おなじみの小林慧人君も実践報告をする予定です。

●里山農園付近に大切な植物が数多く生育していると光田先生から報告がありました。自然豊かであることを感じられます。ご興味のある方は里山の会まで。ご案内致します。

●ジャガイモ掘りと植樹会 7月1日(土) 実施

地域のジャガイモ農家の皆さんの所では今年の収穫は思ったほど実りなっていないのが実情のようです。掘り出したジャガイモはその場でお持ち帰りをしていただけたらと思いますので 掘り起こしの芋で肉ジャガや煮っころがしで夕食を楽しんでいただきたいです。例年植樹をしておりますが、ジャガイモ掘りの後、ドングリの苗を植えますのでご協力下さい。

●7月8日(土) 9:30~12:00 里山農園付近で昆虫観察会を開きます。

日本の蝶で国蝶に指定されているのがオオムラサキです。この頃里山農園付近のエノキやコナラの樹液を出している所に昆虫が集まってきます。こうした樹液を出してくれていたものが台風などの影響で倒木してしまっていて環境が変化をしてしまっていて大変厳しくなってきました。それで里山の会の昆虫部会ではバナナやパイナップル、カルピスに焼酎等を用いてトラップを取り付けていたところ、カナブンやクワガタムシが多く集まっています。クワガタの発生の後に、カブトムシが見られるようです。今年はどんな昆虫が来てくれるのか楽しみです。出来たら山の環境が変わり、厳しいものとなってきているので、ドングリの植樹をしてけると有難いです。



ジャガイモの収穫祭予定

今年は積付が遅かったので成長が遅れていますのでもう少し気になります。楽しみにお待ちください。収穫出来立てのお芋を蒸して戴こうではありませんか?
その日のうちにお持ち帰りいただくことも出来ます。これまでは人気があって収穫した日に完売となってしまいました。雨明けぐらいまでは新聞紙の上で保存ができますよ。



収穫しよう ジャガイモほり参加者募集

今年は野菜が高値で推移していますね。農作物が大きく成長する時期の気温が低かったり日照時間が少なかったりした子に影響されていたのではなかったでしょうか。里山の会の里山農園では前年度に十分追肥を追加していたのでしっかりと玉ねぎが収穫できました。これまで煮なく完売できました。買っていただいたお方には大変喜んでいただきました。今回のジャガイモ堀ではいでしょうか。肥料が十分効いて腐れば大きな芋が収穫できると期待しています。必要なお方にははりたてのものを原価でご購入いただけます。期待しております。

7月1日(土) 10時から作業をします

約1時間の作業時間の見込みです。参加料 無料 申し込みは現地受付 人数制限なし
服装 長袖の上着 長ズボン しっかりした靴 持物 水筒 帽子 手ぬぐい 作業用の手袋

ジャガイモの絵を描く

あれば色鉛筆(各種)
全作品を市文化祭で展示発表予定
画用紙は里山の会で用意します(用紙はA3)

主催 特定非営利活動法人 NPO やましろ里山の会
住所 京田辺市田辺深田 15 電話 0774-64-4183 (f兼)

国蝶・オオムラサキ観察会・開催

7月8日

国のチョウと指定されているオオムラサキの生育調査を、里山の会は20年以上継続してきました。そしてここにオオムラサキの餌になるニホキ(20本以上)を産出しています。直線オオムラサキの幼虫の姿を撮影できる観察帳(高さ3m)作って調査をしてきました。約20年間でオオムラサキの成体(産卵)を確認できたのは4回でした。新着に産卵した。しかし幼虫は毎年確実に確認できていますので、親(成虫)が卵を産みに来ているのです。この時期は産卵しているところの記録が写真撮影に長掲載されますが、里山農園では一切入口の手は加えることしないで自然環境のままで観察をしています。

ここで確認した生き物はオオムラサキやイナシが産卵に集まっています。そして空には食物連鎖の頂点に位置付けられているノスリやトビも観察しています。蚊がいないことにはなる小動物がいるからなのです。畑での鳥の観察なども確認しています。またカブトムシは量が多いです。トラップを仕掛けた仲年はクワガタの捕獲は90匹も集まりました。そのほか蝶類では絶滅で前絶で指定されているものがバリエーションと確認されています。多くの人たちに里山の会の花で代表的なオオムラサキが手に入るとは思いません。早くお持ち帰りしてきてください。

ここに7年前教育棟として4m×10mの屋根を作り直していろいろなイベント開催が可能となりました。正月6日にはここで収穫を積み取る事ができるので七草粥も楽しめます。春にはタノメなどの芽を摘んで野草30種類ほどを積み重ねて天から落ちてきて実を食う楽しみを味わっています。また夏には昆虫の先生生谷先生にを届からお越しいただき観察会や研究会、調査会を開催しています。

里山農園はこれまで田舎として40年前まで利用されていましたが里山の会が手を入れるまでは放棄地となっていました。10年前に地主さんの同意でこのように利用させて頂き素晴らしい環境の農地に生まれ変わりました。同志社大学サッカー部が2年続けてボランテアに来てくれて丸山の草刈りができて素晴らしい環境になりました。そして白土山への周遊道路が完成させてくれて充実した施設に生まれ変わりました。これからはこうした自然環境を生かして、栽培園から引きこもりの方々が自然に触れて心の癒やしやして下さるような施設になることを願っています。こうした自然環境のために力をお貸し下さることに期待してこの夏も国蝶・オオムラサキの成長が確認できることを期待して観察会を開催いたします。

集合 9時30分

場所 里山農園 普賢寺 水取稲谷 普賢寺小学校から南400m

指導 松谷保之 前近畿大学教授 里山の会顧問

手伝い 金田倉山山の会昆虫部部長 野村治(里山の会理事)

参加費 無料

参加申し込み 当日現場で受け付け 事前の申し込み大歓迎 info@shiroribonpo.jp 住所 氏名 年齢学年 電話番号

雨天の場合 開催は中止 少雨開催の方角

連絡先問い合わせ 0774-64-4183

プログラム 10:00 開会挨拶 諸注意 自己紹介

10:10 講師紹介 挨拶

10:20 観察開始 農園付近散策 普賢寺地蔵堂

11:40 午前中に帰途

12:00 憩想文を書いて解放 昼食休憩

13:00 自由参加 本谷川など生育地での観察

16:30 午後の探検まとめ 里山の会事務局又はセラギ

17:00 解散



主催 特定非営利活動法人 NPO やましろ里山の会
住所 京田辺市田辺深田 15 電話 0774-64-4183 (f兼)